第5章　インターフェースの設定

5.1　インターフェース設定メニュー

この章では、パラレル、ネットワークおよびUSBの各インターフェースの設定を変更する方法を示します。
変更できる項目は以下の通りです。

● インターフェース設定値印刷［セッテイチ　インサツ］
インターフェース設定項目で設定した値の一覧を出力します。

● I/F選択［I/F　センタク］
HOSTとのインターフェースを選択します。

1. ジドウセンタク　　パラレル、ネットワーク、USBの各インターフェースのうち、最初に印刷データを受信したインターフェースを有効にします。
他のインターフェースは無効になります。
印字が終了後、「I/F切り替え時間」で設定された時間が経過すると全てのインターフェースが受信可能になります。
どのインターフェースが有効になった場合でも、ネットワークからプリンターのステータスを確認することができます。

2. パラレル　　パラレル・インターフェースからのデータのみを受信できます。

3. USB　　USBインターフェースからのデータのみを受信できます。

4. ネットワーク　　ネットワーク・インターフェースからのデータのみを受信できます。

● I/F切り替え時間［I/F　キリカエジカン］
「I/F選択」を「ジドウセンタク」に設定した時に、占有されたインターフェースが開放されるまでの時間を設定します。
切り替え時間は全ての印字が終了してから開始します。 印刷不可の場合は時間は停止しています。

● パラレル設定［パラレル　ポート］

パラレル・インターフェースのモードを選択します。

1. スタンダード（ECP）　IEEE1284準拠双方向パラレル・インターフェースでECPモードまでをサポートしています。

2. スタンダード（ニブル）IEEE1284準拠双方向パラレル・インターフェースで、ニブルモードまでをサポートしています。

3. USPC　単方向パラレル・インターフェースです。従来の5577シリーズ（5577−V02/W02）における「スタンダード」と同じになります。

4. コンバージド　3270PC、5250PC等のオンライン・アプリケーションを使用する時、5400エミュレーターを使用する時に選択してください。

● ネットワーク設定［ネットワーク　セッテイ］

ネットワーク・インターフェースの設定とネットワーク設定値の詳細印刷を行います。

☞ 以下の項目に関しては、『ネットワーク設定ガイド』を参照。

1. NW詳細印刷
2. DHCP設定
3. IP アドレス
4. サブネットマスク
5. ゲートウェイアドレス
6. エラー表示
7. NWモニタ

● 拡張インターフェース設定［カクチョウ　I/Fセッテイ／カクチョウ　I/Fキノウ］

拡張USBインターフェースに関する設定を行います。

☞ 以下の項目に関しては、第6章『拡張インターフェース設定』（6−1ページ）を参照。

1. USBインターフェース選択
2. 設定値転送機能
3. ユーザー一時切り替え機能
4. プリンター設定ファイル保存
5. プリンター設定ファイル読み込み

インターフェース設定項目

メニュー項目	選択項目*	解説
セッテイチ　インサツ	—	インターフェース設定値の一覧を印刷します。
I/F　センタク	ジドウセンタク パラレル USB ネットワーク	データを受信するインターフェースを選択します。 ジドウセンタク:プリンターの電源投入後、最初にデータを受信したインターフェースを有効にします。パラレル・インターフェースが有効になった場合も、ネットワークからプリンターのステータスを確認することができます。 パラレル:パラレル・インターフェースを有効にします。 USB:USBインターフェースを有効にします。 ネットワーク:ネットワーク・インターフェースを有効にします。
I/F　キリカエジカン	5 sec ～ 255 secの範囲で1 sec単位で設定 （初期設定値:30 sec）	I/F選択が「自動選択」の場合に、インターフェース切り替え時間を設定します。
パラレル　ポート	スタンダード（ECP） スタンダード（ニブル） USPC コンバージド	スタンダード（ECP）:IEEE1284準拠双方向パラレル・インターフェースで、ECPモードまでをサポートします。 スタンダード（ニブル）:IEEE1284準拠双方向パラレル・インターフェースのニブルモードまでをサポートします。 USPC:単方向パラレル・インターフェースです。 コンバージド:IBM PS/55、5550で使用するためのモードで、3270PC、5250PC等のオンライン・アプリケーションを使用するとき選択します。
ネットワーク　セッテイ	—	詳細に関しては、『ネットワーク設定ガイド』を参照してください。
カクチョウ　I/Fセッテイ	—	詳細に関しては、第6章『拡張インターフェース設定』（6-1ページ）を参照してください。
カクチョウ　I/Fキノウ	—	
ショキカ	トリヤメ ジッコウ	インターフェースの設定を工場出荷時の値に戻します。

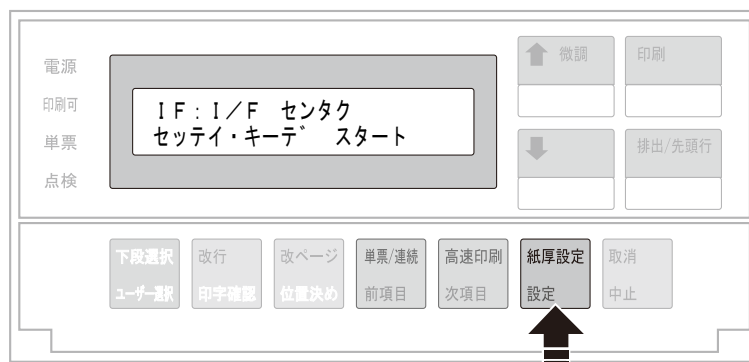
＊網かけされている項目が出荷時の初期設定値です。

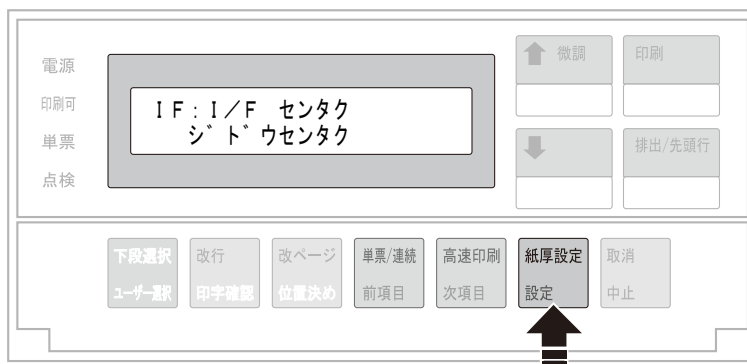
5.2　インターフェース設定値の変更方法

1　印刷スイッチを押して印刷可ランプを消し、下段選択スイッチを押して「ゲダン　キノウ」と表示していることを確認します。

電源
印刷可
単票
点検
ゲダン　キノウ
微調
印刷
排出/先頭行
下段選択
ユーザー選択
改行
印字確認
改ページ
位置決め
単票/連続
前項目
高速印刷
次項目
紙厚設定
設定
取消
中止

2　次項目あるいは前項目スイッチを押し、「5　インターフェース　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

3　インターフェース設定項目（5-3ページ）を参照しながら、次項目あるいは前項目スイッチを押して、変更するモードを選択し、設定スイッチを押します。

4 次項目あるいは前項目スイッチを押し、 インターフェース設定項目を参照しながら項目を選択し､設定スイッチを押します。

初期設定を記憶します。

5 設定値を印刷するときは､｢1　オフライン　インサツ｣の｢I/F　セッテイチ　インサツ｣を選択します。

6 用紙をセットし､印刷スイッチを押します。

I/F設定値を印刷します。印刷形式は次の通りです。

印刷したデータは記録として日付を記入して、本書と共に保管してください。

＊　I／F設定値　＊

［共通項目］

I／F選択	自動選択
I／F切り替え時間	30秒
パラレル設定	スタンダード（ECP）

［ネットワーク設定］

NWバージョン	3.0.4
ﾎｽﾄ接続機能 ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ	2.0.2
MACアドレス	00:A0:7A:08:01:90
DHCP設定	無効
IPアドレス	0.0.0.0
サブネットマスク	0.0.0.0
ゲートウェイアドレス	0.0.0.0

［拡張I／F設定］

USB　I／F設定	デバイス

7 **印刷が終了し、*5* の表示に戻ったら、印刷スイッチを押します。**

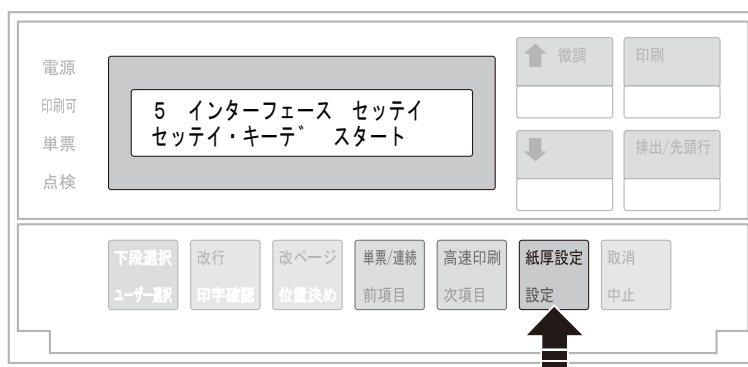
初期診断テストを実行し、初期設定モードから抜けます。

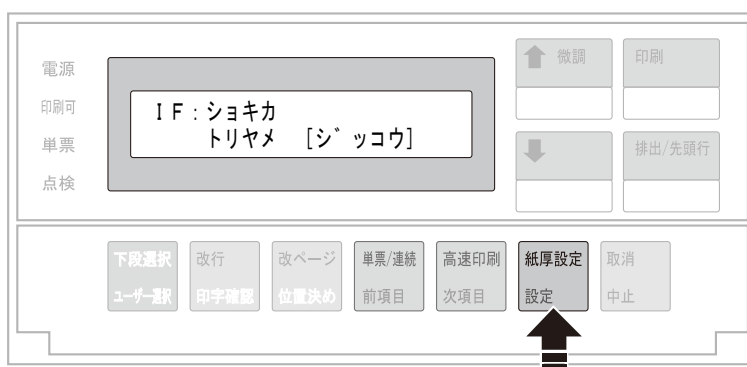
設定した初期設定値は、電源を切っても消えません。

以上で、初期設定値の変更は終了です。操作パネル・カバーを閉じてください。

5.3　インターフェース設定値の初期化

1 印刷不可状態（印刷可ランプが消えている）で、操作パネル・カバーを開け、下段選択スイッチを押して「ゲダン　キノウ」を選択します。

2 次項目あるいは前項目スイッチを押して、「5　インターフェース　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

3 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「IF：ショキカ」を選択し、設定スイッチを押します。

4 次項目あるいは前項目スイッチを押して、「ジッコウ」を選択（初期化を中止する場合は「トリヤメ」を選択）し、設定スイッチを押します。

初期化が開始されます。

表示が「デンゲンヲ　キッテクダサイ」に変わったら、プリンターの電源をオフにします。

5 2秒ほど待って、プリンターの電源をオンにします。

この初期化はインターフェース設定値にのみ適用されます。